

坂中先生と「水の宇宙船」

南山大学教職センター 宇田 光

本学には教職員で作る「スタートレック研究会」があって、定期的に会合している。スタートレック (ST) とは米国のSFで、公民権運動の盛んだった1960年代にTV放映が始まっている。未来の宇宙船を舞台に、様々な人種 (そして異星人) が協力しながら、宇宙を探索していく。今日でも、新しいドラマシリーズや映画、アニメなどが続々と製作、発表されている。そしてそれらの膨大な作品群の多くは、Netflixなどで視聴できる。

さて名古屋、栄にはオアシス21という複合施設がある。ここには、巨大な構造物があって、広場空間の屋根になっている。見上げるとまるで宇宙船で実際、名前は「水の宇宙船」という。上部は、一周200mほどの空中回廊になっている。

坂中先生は名古屋に来られて初めてこれをご覧になった時、「ヴォイジャーだ」と驚かれたという。ヴォイジャーとは、STに登場する24世紀の惑星連邦宇宙船の名称である。「スタートレック：ヴォイジャー」は、ST作品群の人気投票では常に上位に上がるシリーズでもある。

坂中先生はSTの熱烈なファンで、赴任されてすぐにさっそく研究会にお誘いし、発表をして頂いた。研究発表の当日は、ご自分で描かれたイラストを用いられたのだが、これが秀逸であった。ST愛とすごい才能に満ちた方が南山大学に来られた。これからST研究会も楽しみだと思っていたのだが、結局ご発表はこの時の1回限りで終わってしまった。誠に残念である。ご冥福をお祈りいたします。